



新2年生歓迎パーティー

## 創造的な大学生活を、 そして「自己」の発現を

生物生産学部長 角田俊平

時は春、一せいに芽吹くこの季節、諸君は喜びと期待と、そしていささかの緊張感をもって、いま広島大学の門をくぐったことと思う。入学おめでとう。

大学の使命は學術の創造にあり、大学の教育は研究と一体化して行われるところに特色がある。これからこのような大学で学ぶ諸君

は、明日の時代を切り開いてゆくための知識、創造的な能力、人間的な力量を培ってゆくよう努力しなければならぬ。大学は創造性を尊ぶところであるから、その基盤となる自由な環境と雰囲気を大切にしている。これから諸君が送る大学生活には、今までに経験したことのない自由度があり、そこでは自主性が尊重される。この自由度と自主性を諸君がどう受け止め、どう活かすかが大学生活の実りに大きくかわってくるであろう。

大学生活では多くの人との出会いがある。教室で、研究室で、あるいはクラブ活動で、諸君は自分に欠けているものを持つている魅力ある友人、信頼できる先輩、さらに人生の先輩として経験豊かな先生とめぐり会えると思う。こうした人々との出会い、語らいを大切にしたい。良き友、優れた先輩、尊敬できる先生に出会うことのできた大学生活は極めて豊かな実りあるものとなり、生涯の宝となるであろう。

大学は貴重な青春の時期を賭けるに足る場である。青春は短かく、去れば再び返らない。たゆまず切磋琢磨されんことを願う。

## ようこそ 生物生産学部へ

生物生産学部4学年

夜久隆亮

皆さん、御入学おめでとう。今から何でもできる生活が始まる。何の因果か多数の人達がこの学部が集まった。一人暮らしに憧れて他県からきた人が多いであろうが、言葉には注意してほしい。実家に帰った時、ギャップに苦しむことになる。

皆さんはついてくる。まだ一年近くは都会で生活できる。この間にやりたい事をやっておいた方がいいであろう。とりあえず、西条生活に向け車の免許だけは取っておくべきだと思う。

さてその西条ではスポーツも盛んになり地の利をいかした様々なものに励んでいる。勉学では、三系に分かれ生物生産に関わる様々な研究をしている。農場、工場での実習や乗船実習、又基礎的な微生物や遺伝のことも行い生生ならではの勉強をしている。

白衣でのキャッチボールに異和感を感じなくなれば、あなたも立派な西条研究員である。このようなすばらしい西条生活が皆さんをまわっている。